

総合学習でオリエンテーリング

木村佳司

才教学園小学校・総合学習 2010年11月13日 長野県松本市

小学校の総合学習でオリエンテーリング。今度は人数大幅増だ。

2010年11月13日 長野県松本市
才教学園小学校・総合学習

小学校の通常授業

小学校でオリエンテーリングを行った例は多くあるが、通常授業の範囲でオリエンテーリングを指導する機会に再び恵まれた。

この私立小学校は土曜日の午前中にも授業が行われ、この時間は総合学習に割り当てられている。そのプログラムのひとつとしてオリエンテーリングが行われた。対象は小学校3-6年全員137名だ。

十分な台数のスクールバスを保有している小学校であること、トレインと小学校の距離が数kmほどしかないことがこの総合学習を可能にしている。

インフルエンザを乗り越えて

実は2008年にもオリエンテーリングを行っており、今回が2回目。前回の89名から児童数が大きく増えている。

2008年の行事が好評だったことから2009年にも授業でオリエンテーリングを企画していた。ところが2009年のオリエンテーリングは中止。理由はインフルエンザへの対応である。2009年秋には新型インフルエンザが大流行し、日本各地で学校閉鎖するところまでくるほど猛威をふるっていた。

爆走する子供たち

2010年の当日は天候にも恵まれ、インフルエンザの流行もなく無事総合学習が実施できた。

会場となった松本空港公園横の巨大公園管理棟に集合し、簡単な説明を行ったあとはお楽しみの競技だ。

競技形式はスコアオリエンテーリング。制限時間60分。最大20コントロール。小学校3年から6年までの3-4名が組むチーム戦である。

スタートの合図とともに一斉に子供たちが走り回り始めた。「おいおいそんなペースじゃ60分持たないよ」と思えるようなペースで子供たちは爆走していった。



長野県松本市・塩尻市 信州スカイパーク2010

引率の先生と話によると「2008年のことを覚えている児童がいて、オリエンテーリングを楽しみしていました。」と言う。

楽しそうな子供たちの様子を見ると、これはこの小学校の定例行事になりそうな雰囲気である。

コンパス不要・クレヨンチェック

今回もコンパスは使用しなかった。初心者へのコンパス指導はオリエンテーリングを難しくしてしまう。空港隣接公園では周囲の風景をみれば、コンパスが無くても整地は簡単だ。

通過証明にはまたもやクレヨンを使用した。小学生にも馴染みが深い道具である。

ピンパンチやE-cardを使用しないのは、器具の説明と徹底に授業時間が割かれてしまうからである。

学校活動へのアプローチ

オリエンテーリング愛好家向けのイベントを多く手掛けている私だが、実は学校活動からの引き合いもいくつかある。

今回は小学校の総合学習の例だが、旅行会社とタイアップして高校生の学校合宿メニューの提案が来年は増えそうだ。また小学校・中学校の林間学校への提案も行う計画もある。

愛好家の枠を超え、もはや社会活動にまで領域が広がってきている。こうしたスキルを社会が求めるなら、それになるべく応えてゆきたいものだ。

(木村佳司)